

週間漁海況情報—第44号

平成25年11月11日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

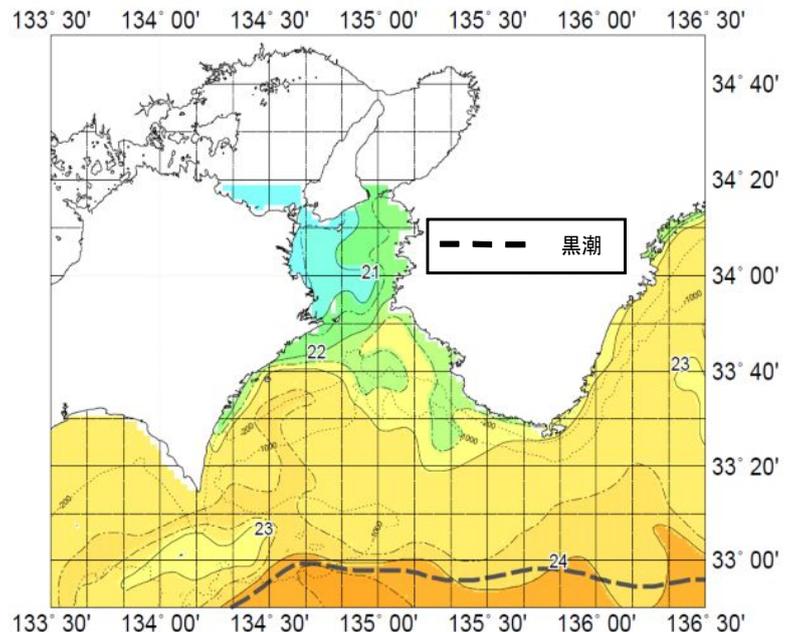
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.11.11）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

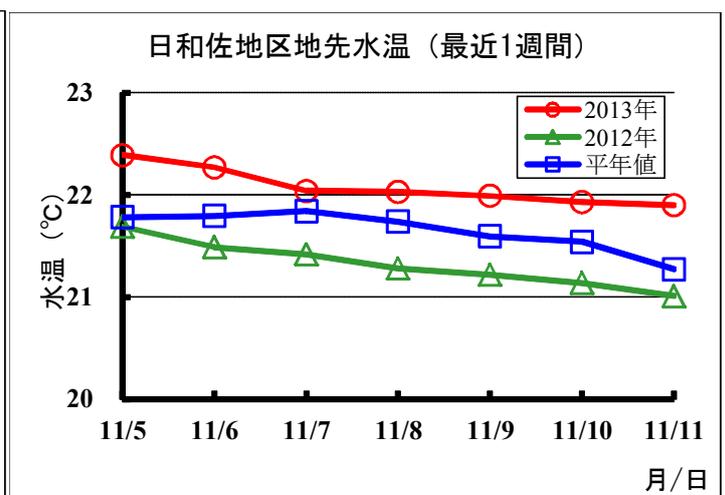
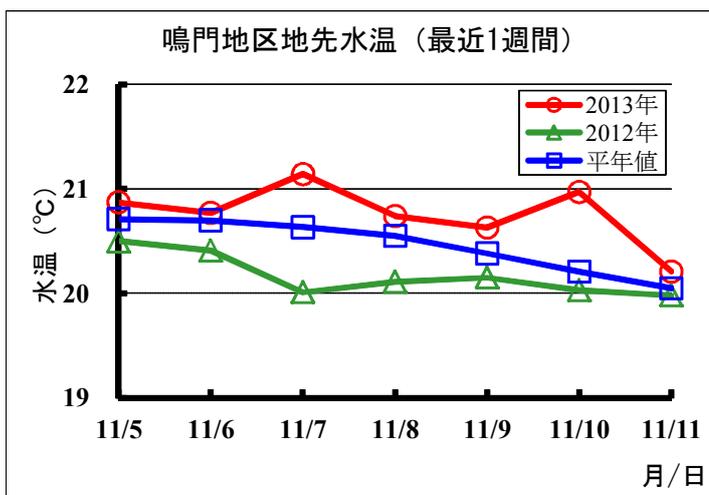
黒潮本流の表面水温は、25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で20℃台、紀伊水道で20～21℃台、海部沿岸で21～24℃台である。紀伊水道外域への顕著な暖水流入は確認できない。



漁業調査船「とくしま」で11月5日に行った播磨灘海区の海洋観測では、表層～20m層において「平年並」の21.4～21.5℃、30m層において、「やや高め」の21.5であった。

播磨灘海区観測結果

観測日	水温				塩分				
	表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m	
11/5	今年値	21.5	21.4	21.5	21.5	31.1	31.1	31.2	31.3
	平年偏差	0.4	0.4	0.4	0.5	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9
	前年偏差	-0.3	-0.4	-0.3	-0.3	-0.5	-0.5	-0.4	-0.4



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」～「やや高め」の20.2～21.1℃、日和佐地区は「平年並」～「やや高め」の21.9～22.4℃、牟岐地区は「平年並」～「高め」の21.5～23.2℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが1.2トン（1日1隻あたり32kg）、カワハギが0.5トン（同59kg）、大主体にサバフグが0.3トン（同23kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で、カワハギが0.3トン（同4kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが0.4トン（同9kg）、小主体にマルアジが3.6トン（同82kg）、全長5～6cm主体にカタクチイワシが5.6トン（同151kg）、大主体にヒラソウダが0.8トン（同27kg）、アオリイカが0.5トン（同5kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、小小主体にマアジが0.2トン（同38kg）、小小主体にマルアジが0.3トン（同51kg）、小主体にゴマサバが0.8トン（同127kg）、カンパチが1.3トン（同220kg）、中主体にヒラソウダが0.2トン（同39kg）、小主体にシイラが0.3トン（同53kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、特大・大主体にタチウオが1.0トン（同32kg）、中主体にアオリイカが0.4トン（同5kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.4トン（同40kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが21.7トン（同233kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 11月4日～11月10日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	38	1,219	32	大主体
		カワハギ	9	533	59	
		サバフグ	13	304	23	大主体
建網		カワハギ	76	333	4	
小型定置網	海部沿岸	マアジ	45	399	9	小主体
		マルアジ	44	3,620	82	小主体
		カタクチイワシ	37	5,580	151	全長5～6cm主体
		ヒラソウダ	29	788	27	大主体
		アオリイカ	102	531	5	
大型定置網	海部沿岸	マアジ	6	229	38	小小主体
		マルアジ	6	303	51	小小主体
		ゴマサバ	6	759	127	小主体
		カンパチ	6	1,322	220	
		ヒラソウダ	6	234	39	中主体
		シイラ	6	316	53	小主体
		釣り	海部沿岸	タチウオ	31	1,000
アオリイカ	66	354		5	中主体	
紀伊水道	サワラ	10		397	40	中主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	93	21,700	233	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の11月5日～11月11日には、海部沿岸では、延縄で、中主体にアマダイが0.3トン、大主体にキダイが1.4トン、大主体にサバフグが0.3トン、小型定置網で、小主体にマアジが0.3トン、中主体にタチウオが0.3トン、アオリイカが0.3トン、大型定置網で、中主体にマアジが0.3トン、タチウオが0.2トン、小主体にイサキが0.6トン、釣りで、特大主体にカツオが2.7トン、キハダが0.5トン、特大主体にタチウオが0.6トン、紀伊水道では、釣りで、サワラが0.5トン、パッチ網で、シラスが28.8トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖において「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の19℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の21℃台で推移する見込み。